


### 機能概要

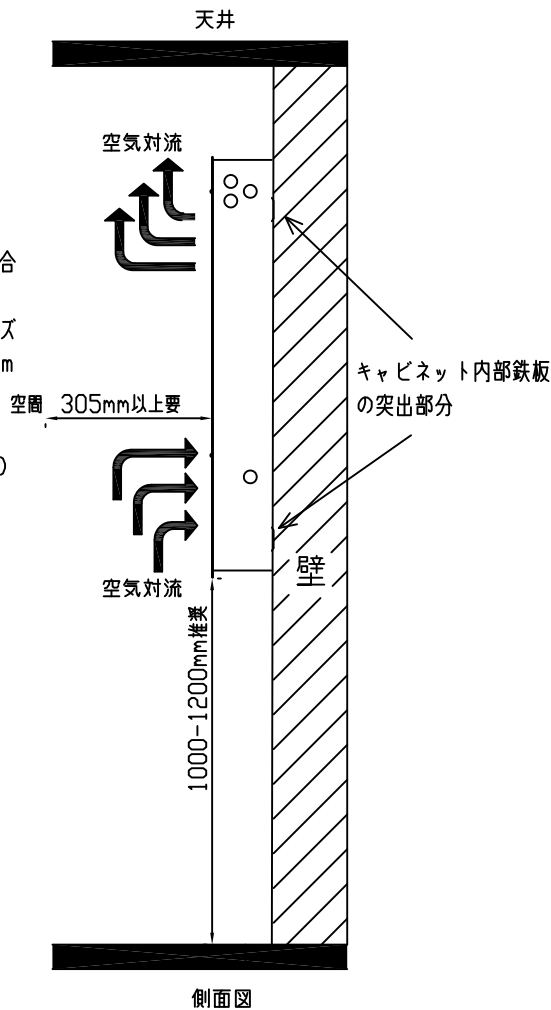
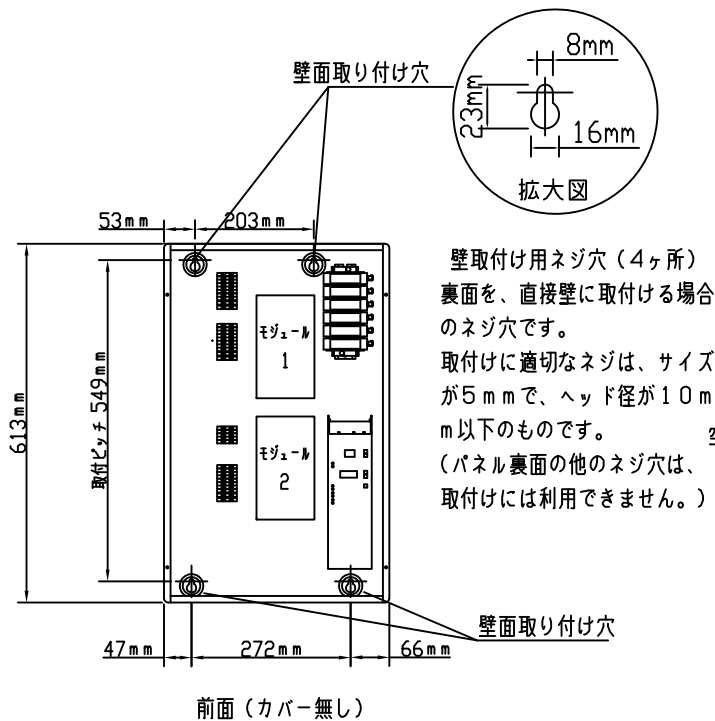
本機COMBOパネルは、GRX-PWM250モジュールを8回路分搭載したXP専用パネルです。  
COMBOパネルは、Quantumシリーズ、グラフィックアイ4000シリーズに対応します。

### 定格・仕様

- 形態 : 鉄製キャビネット入り 壁掛け型  
 外形寸法 : 縦 623mm、横 403mm、奥行 105mm  
 (ドア厚込み/取付金具除く)  
 鋼板厚さ : 約1.5mm  
 使用周囲温度範囲 : 0℃~40℃ (一般屋内取付専用)  
 相対湿度90%以下 (無結露)  
 設置方法 : 壁掛け  
 キャビネット色 : 無着色  
 表面カバー : ルートロン標準色 黒色(艶消)  
 回路数 : 8回路  
 本体重量 : 最大約14kg  
 最大発熱量 : 最大約65kcal/h  
 適合電線 : 電源・各負荷線 VVF-2.0mm<sup>2</sup>を推奨  
 : 弱電線端子 CPEVS-0.9mm<sup>2</sup>-1.2mm<sup>2</sup>を推奨

※本体には冷却ファンを持たず、自然対流方式により放熱を行うので、低騒音かつメンテナンスが容易です。

 <b>LUTRON</b> ルートロン アスカ株式会社	COMBOパネル(8回路+PWM250ミニキャビネット)		REVISION	1.2		
	CCP-2X4P-100FT-E-2L-CGP2321		RELEASED	2016/09/30		
			PAGE	1/5		
承認	(谷崎)	検図	(石黒)	作成	(浅野)	仕様書



#### 取付要領

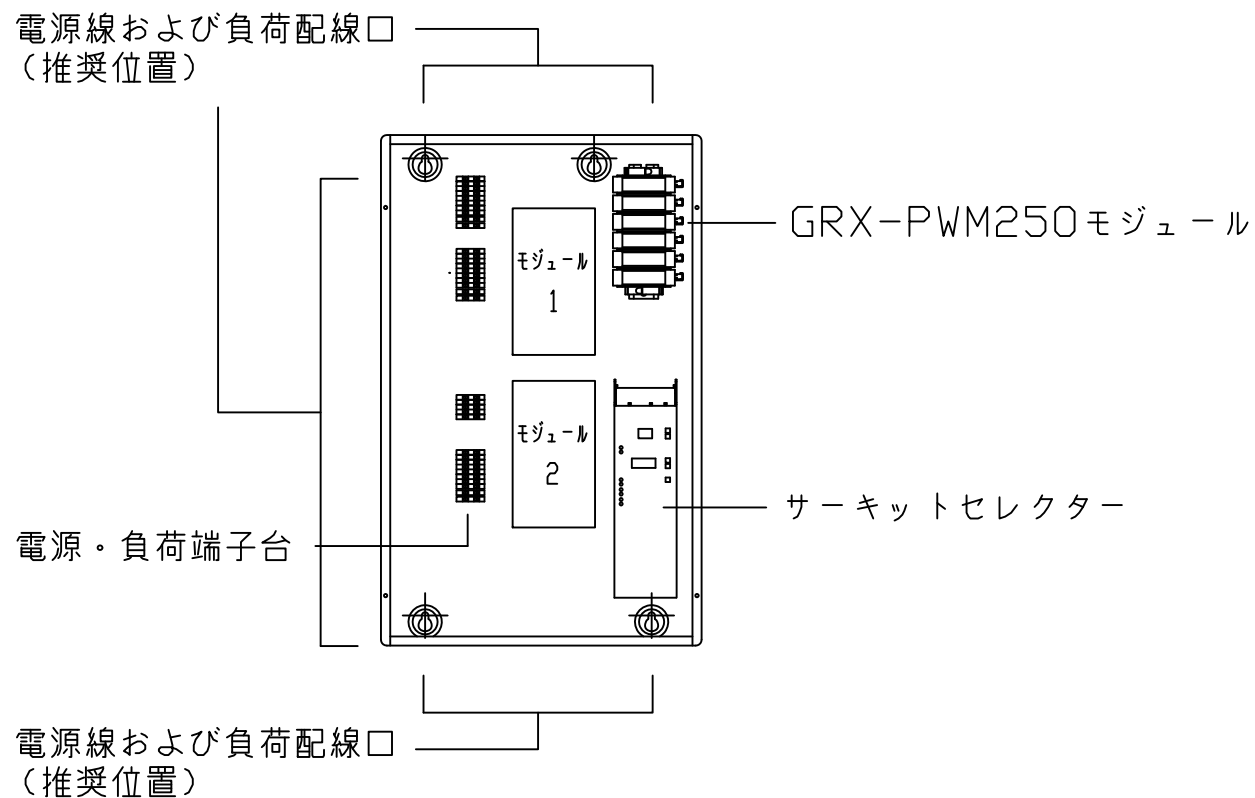
- ※ 本器は壁面取り付け専用です。自立設置は出来ません。
- ※ 取り付ける壁面が、本器の重量に充分耐えられるかどうか確認してください。
- ※ 取り付けボルト推奨サイズは8mmです。
- ※ サーキットセレクターの良好な視認・操作の為に、床から本器の下面までの高さを1000mm-1200mm程度を推奨します。

#### 特記事項

- ※ 一般屋内のみにて設置・使用のこと。
- ※ 周囲温度0-40℃、相対湿度が90%以下(無結露)となるところにのみ取り付けること。
- ※ パネルからは多少の熱が発生するため、通風孔をふさがないこと。
- ※ 放熱スペース確保のため、本体前面に305mm以上のスペースを開けること。
- ※ 傾斜角度7度以内に取り付けること。
- ※ 作動中にうなり音や内部のリレー音があるため、多少の音が許容される場所に取り付けること。
- ※ 信号配線は必ず「ひと筆書き」とすること。
- ※ 信号線及び一次側電源、二次電源側負荷線は、別々の配管配線とすること。
- ※ 電源配線が他の電子機器/音響機器、またそれらの配線、スピーカーコードなどと1.8m以上離れるようにすること。
- ※ 天井裏等のメンテナンスに支障をきたす場所への設置は不可。

 ルートロン アスカ株式会社		COMBOパネル(8回路+PWM250ミニキャビネット)		REVISION	1.2	
		CCP-2X4P-100FT-E-2L-CGP2321		RELEASED	2016/09/30	
承認	谷崎	検図	石黒	作成	浅野	
取付図					PAGE	2/5

# 内部図



## モジュール性能・機能 一覧表

	XPモジュール
1回路負荷容量	16A
1モジュール合計負荷容量	64A
1回路最低負荷容量	なし
対応電圧(100V必須)	100/200V
バイパスジャンパー数 1モジュールあたり	4

### 適合負荷

白熱灯	○
電磁トランス付ローボルト	○
電子トランス付ローボルト	○
位相制御LED器具	○
PWM制御LED・蛍光灯器具	◎ *1, *2 PWM250モジュール要
オンオフ器具	○

◎ 調光できます ○ 使用できます(非調光)

- \*1 オプションのPWM250モジュールを選択した場合は調光可能です。それ以外はオン・オフ制御のみとなります。調光する場合は、調光安定器とのマッチングテストが必須となります。マッチングしない安定器を使用した場合、不点、ちらつき、器具故障の原因となります。
- \*2 PWM制御のLED/蛍光灯器具類は下限付近の低い照度状態に変える際、特性により照度変化に段差が生じる場合があります。

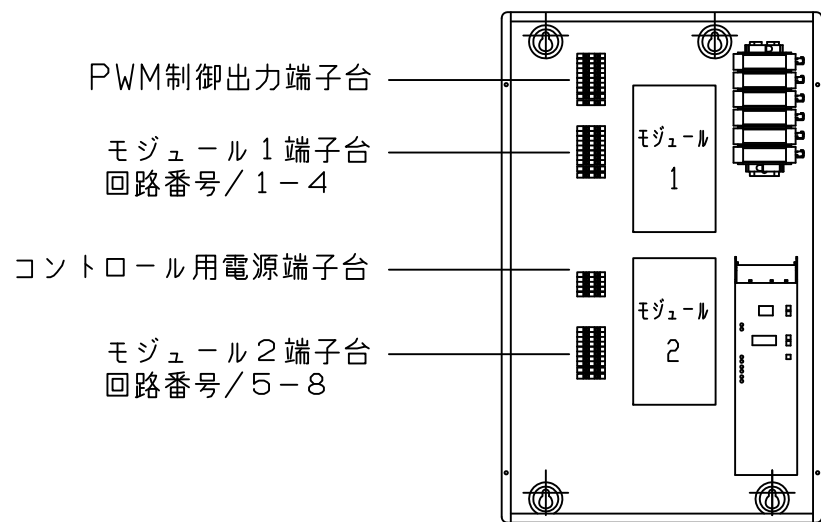


COMBOパネル(8回路+PWM250ミニキャビネット)  
CCP-2X4P-100FT-E-2L-CGP2321

REVISION	1.2
RELEASED	2016/09/30
PAGE	3/5

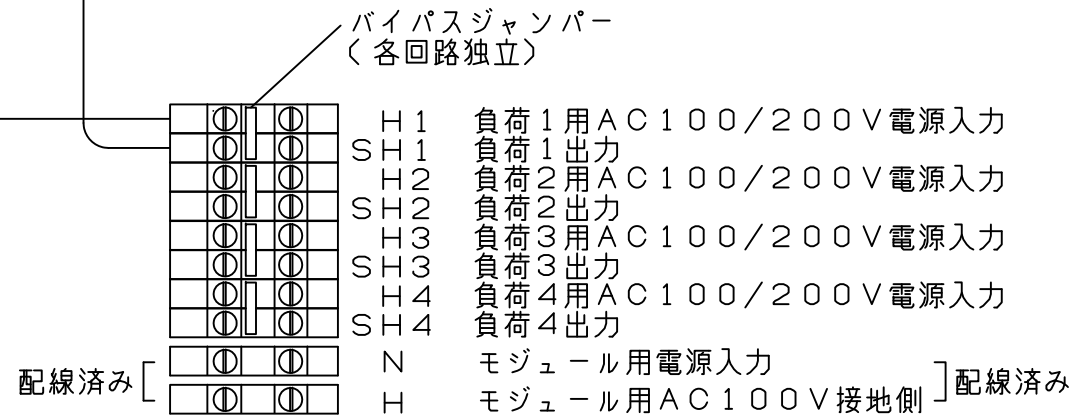
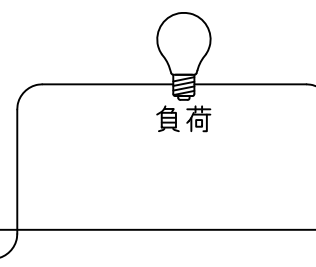
承認	谷崎	検図	石黒	作成	浅野
----	----	----	----	----	----

内部構成 仕様書



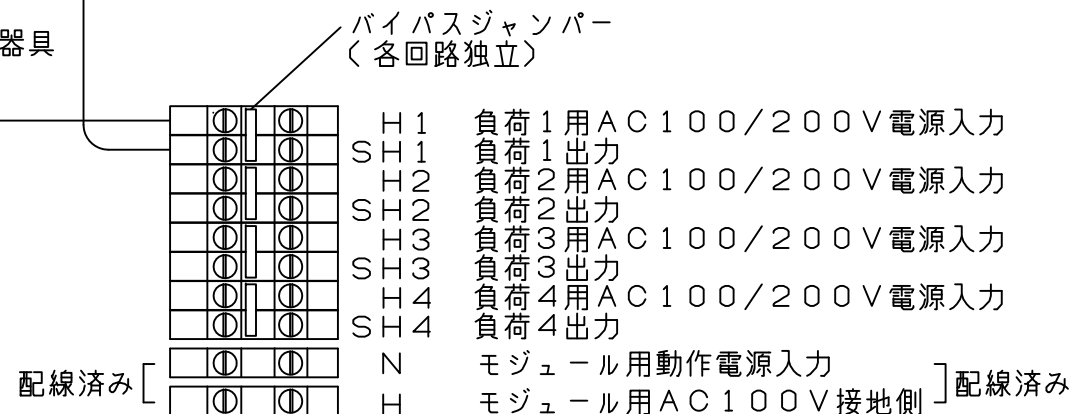
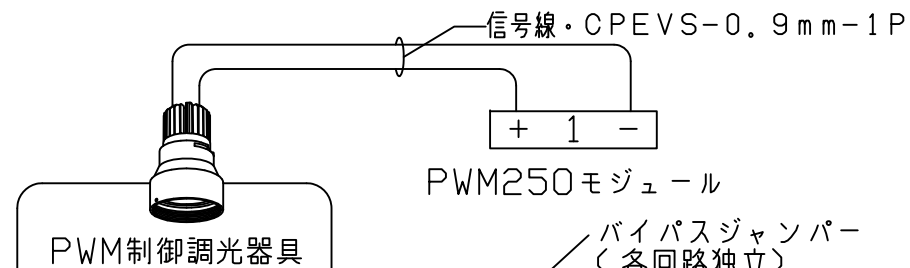
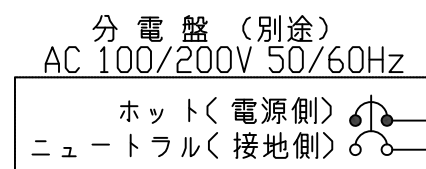
XPモジュール

1回路につき1つの電源を供給します。  
100/200Vに対応します。



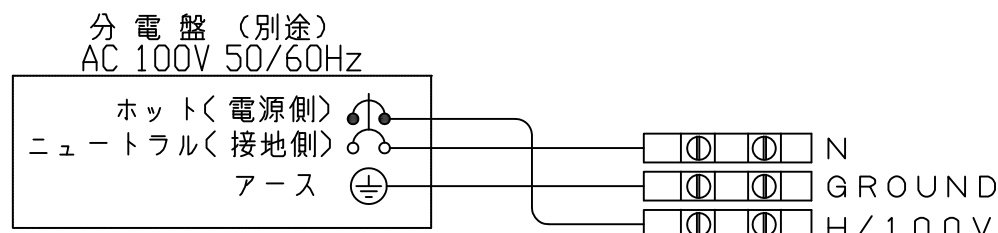
XPモジュール+PWM-250モジュール

1回路につき1つの電源を供給します。  
100/200Vに対応します。



コントロール用電源端子台

サーキットセレクター、XPモジュール動作、PWM-250モジュールへの電源を供給します。100V専用です。



\*電源・負荷配線VVF-2.0mm<sup>2</sup>を推奨。

\*電源配線は、他の電子機器/音響機器、またそれらの配線、スピーカーコードなどと1.8m以上離してください。

\*施工は、必ずバイパスジャンパーをはめた状態でおこなってください。モジュールを通さず直点灯状態になります。バイパスジャンパーを取り外した状態で短絡・過負荷等があった場合モジュールが故障します。

\*ニュートラル共通は禁止です。

\*各モジュールごとに独立した電源(分岐ブレーカー)を使用してください。

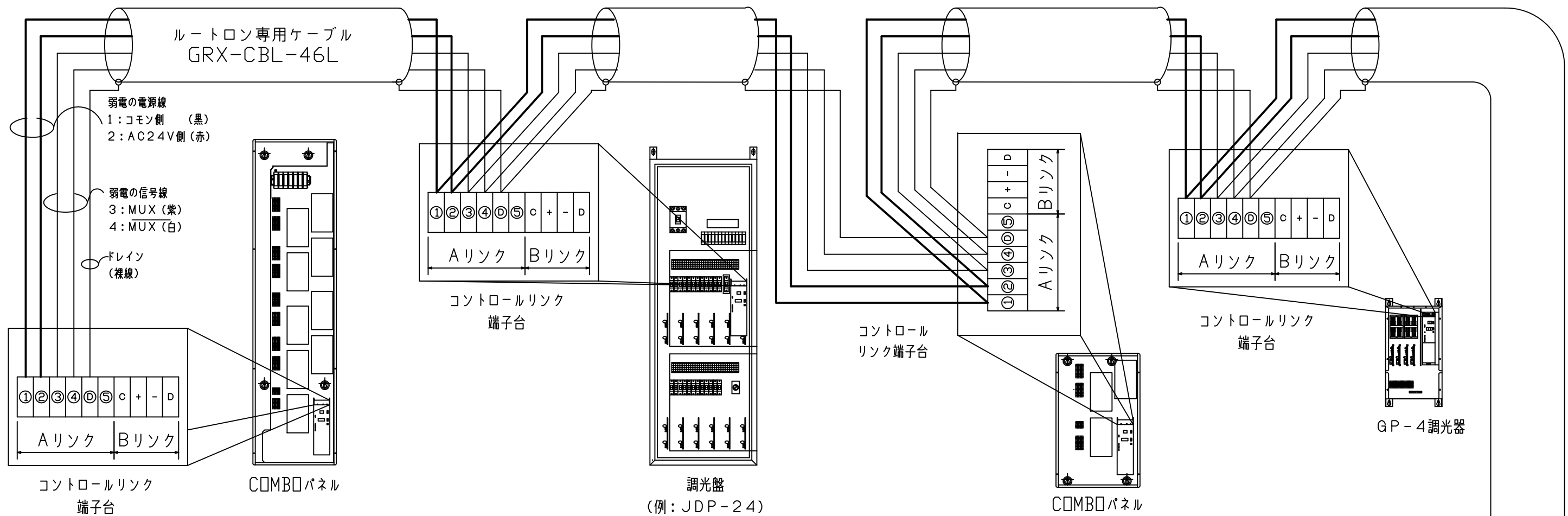


COMBOパネル(8回路+PWM250ミニキャビネット)  
CCP-2X4P-100FT-E-2L-CGP2321

REVISION	1.2
RELEASED	2016/09/30
PAGE	4/5

承認	谷崎	検図	石黒	作成	浅野
----	----	----	----	----	----

強電 配線図



- (1) ここではグラフィック4000システムの弱电コントロール配線を例として示しています。本システム全体でCOMBO, JDP, GP-4は合計最大32台まで、コントローラーは最大8台(8ゾーン以下のモデルのみ。16ゾーンは1台を2台分、24ゾーンは1台を3台分として数えます)まで接続でき、補助コントロール接続可能台数は、16台までとなります。信号線の最大延長はシステム全体で600mです。(GRX-CBL-46L使用時)
- (2) ルートロンケーブル、GRX-CBL-46Lは5芯になっております。各端子には、1:黒 2:赤 3:紫 4:白 (5:オレンジ) D:ドレイン(裸線)の順でお使いください。1・2番はAC24Vの電源線、3・4番は信号線となっております。また、システム内にAC/DC電源の調光盤がない限り、5:オレンジの線は使用しません。なお、調光盤の(D)番端子に必ずこのドレインワイヤーを接続して下さい。ドレイン線はアースと接続しないでください。
- (3) AC/DC電源(非常用電源)の調光盤がシステム内にある場合は、オレンジ線を必要に応じCOMBO, JDP, GP-4の5番端子に接続してください。
- (4) ケーブルの結線は、本図の様に全システムを送り配線(一筆書き)とし、もし途中で分岐する場合は、本線から2.4mまでとしてください。
- (5) これらの信号線は、100Vや200Vの電源ライン及び100V調光出力線と同じ配管、ケーブルラック内に引き回さないようにしてください。もし、同一とすると調光信号が正しく送られず誤動作の原因となる場合があります。
- (6) Bリンクをご使用になる際は、別途、取付取扱説明書をご参照になるか、弊社までお問い合わせ下さい。

ルートロンケーブルGRX-CBL-346S/46L 色と端子

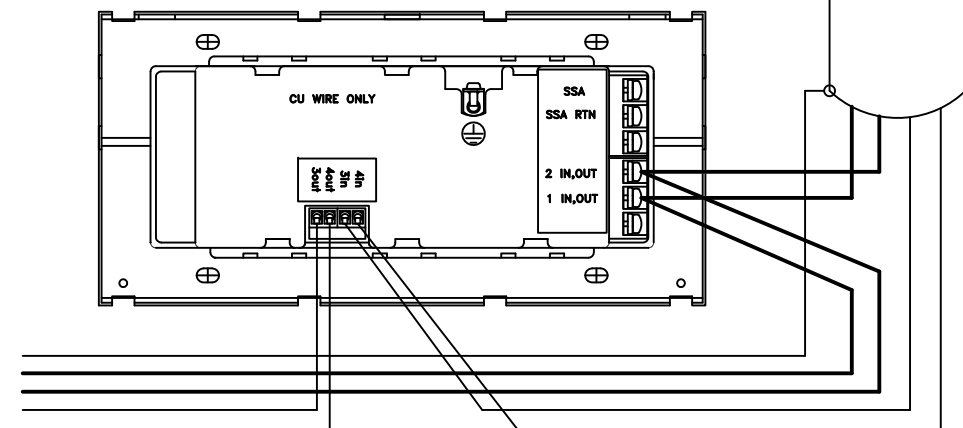
ケーブル色	黒	赤	紫	白	オレンジ	ドレイン
JDP/GP-4/COMBO 端子番号	1	2	3	4	(5)	D
GRX-4000/G6000/G7000 端子番号	1	2	3	4	—	—

※ オレンジ線はGRX-CBL-46Lのみ

他のコントローラ  
補助コントローラへ

(別途4000/6000/7000シリーズの弱电線配線図を参照下さい)

メインコントローラ  
(GRX-4506-T-JA-を例と示す)



 ルートロン アスカ株式会社			COMBOパネル(8回路+PWM250ミニキャビネット)		REVISION	1.2	
			CCP-2X4P-100FT-E-2L-CGP2321		RELEASED	2016/09/30	
承認	谷崎	検図	石黒	作成	浅野	PAGE	5/5
弱电信号線 配線図							